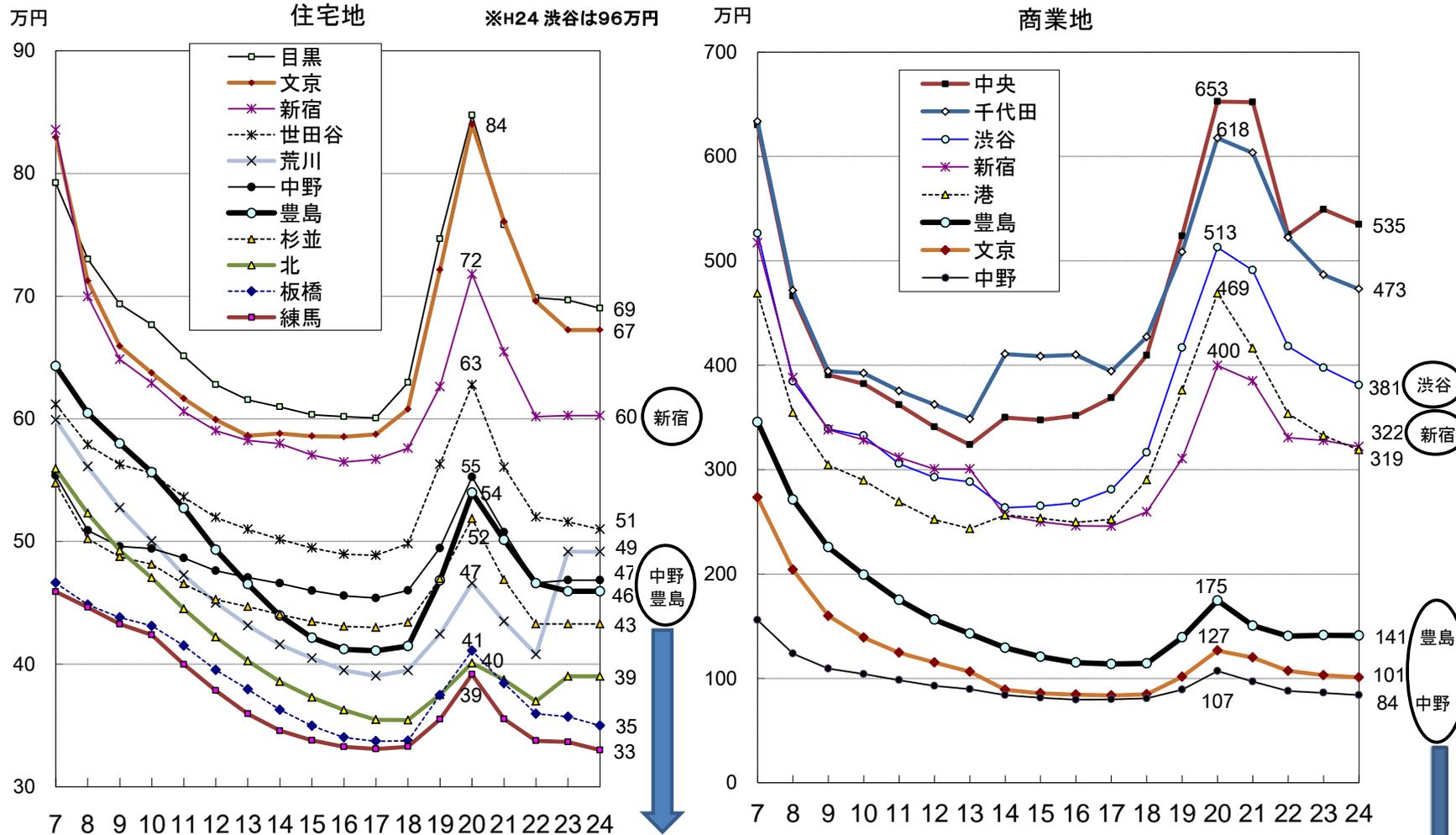


民間借家・共同建て・非木造
30㎡未満の住戸割合
(平成20年と15年の比較)

23区 地価公示平均価格の推移



第1回検討会議にて住宅土地統計調査における30㎡未満の住戸数の割合を見ると中野区・新宿区・渋谷区は大きく増加しているが、豊島区は微増にとどまっていることがわかった。この要因について地価を調べてみたところ、本区や中野区は新宿区・渋谷区より平均地価が低く、住宅地では4区の中では最も低いため、地価という面からは本区が他の3区より30㎡未満住戸を抑えていることの要因にはなり得ないことがわかる。むしろ、本区は建てやすい状況にもかかわらず、30㎡未満の住戸数を抑えることができているといえる。